

2022年4月13日  
住友生命保険相互会社

## スポーツチームを通じた地域社会活性化への取組み ～「スフィーダ世田谷 FC」「NeO LACROSSE CLUB」に特別協賛～

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、スポーツを通じた地域における健康増進活動や社会貢献活動を展開することを目的に、なでしこリーグ所属の女子サッカーチーム「スフィーダ世田谷 FC」と社会人女子ラクロスチーム「NeO LACROSSE CLUB」に特別協賛します。

### 1. スフィーダ世田谷 FC について

スフィーダ世田谷 FC は東京都世田谷区に本拠地を持つ、2001 年に設立された女子サッカーチームです。なでしこリーグに所属し、2021 年には 1 部リーグで準優勝したトップチームに加えて、育成・強化や女子サッカーの普及を目的とするアカデミー（小・中・高生、主婦、ブラインドサッカー等）



を有しています。合計 200 名を超えるメンバー数は女子サッカーチームとして国内最大規模を誇っており、トップチームを核とした地域に根ざすスポーツクラブとして、多くの地域住民にスポーツの楽しさを提供しています。

チームビジョンである「“SFIDA※=挑戦”を通じて、世田谷をもっと楽しくする」の実現に向け、住友生命はスフィーダ世田谷 FC とともに、サッカーと“住友生命「Vitality」”を通じた世田谷地域住民の健康増進と、女性の更なる活躍を推進していきます。

※ SFIDA(スフィーダ)はイタリア語で「挑戦」という意味

### 2. NeO LACROSSE CLUB について

NeO LACROSSE CLUB は 2013 年に設立された社会人女子ラクロスチームで、2021 年には、社会人チームを対象とした「全日本クラブ選手権大会」で 5 連覇、大学まで対象に含めた「全日本選手権大会」では 3 連覇の偉業を達成したラクロス界では非常に高い知名度と実力を有する強豪チームです。



選手数は、スタッフを含め国内チーム最大規模の 70 名で、全員が本業である社会人業務

の傍らで練習・試合に取り組むだけでなく、大学生へのコーチを行うなどバイタリティに溢れています。

住友生命は NeO LACROSSE CLUB の「日本のスポーツ界発展のために、新しいスポーツ文化を創造する」というチームミッションに賛同し、ラクロスと“住友生命「Vitality」”を通じたラクロスファンの健康増進と、女性の更なる活躍を推進していきます。

住友生命は、健康増進型保険“住友生命「Vitality」”の推進を通じて健康長寿社会に貢献することを中心に、事業活動を通じて持続可能な開発目標「SDGs」の達成に向けた取り組みを進めることで、社会に貢献していきます。

こうした特別協賛を通じて、所属選手等に Vitality 健康プログラムを体験いただくことに加え、ファンクラブ会員や試合来場者にもその体験を奨励するなど、“住友生命「Vitality」”を核とした住友生命ならではの価値を広く社会に発信し、地域の健康増進を応援します。

#### ■スフィーダ世田谷 FC の概要

運営会社 : 特定非営利活動法人スフィーダ  
設立 : 2007年8月  
事業内容 : 女子サッカーの普及と強化、女子を中心とした生涯サッカーの支援  
本社所在地 : 東京都世田谷区砧7-9-13 グランシャリオ砧1階  
代表者 : 稲田 能彦

#### ■NeO LACROSSE CLUB の概要

運営会社 : 合同会社 PUISTO  
設立 : 2021年6月  
事業内容 : スポーツ関連事業、スポーツチーム運営、スポーツマネジメント 等  
本社所在地 : 東京都目黒区駒場1-23-7  
代表者 : 橋本 南美

以上